



開花は
5月中旬
～6月上旬

0 250 500 750M

S 1/12500

大台ガ原から大杉谷

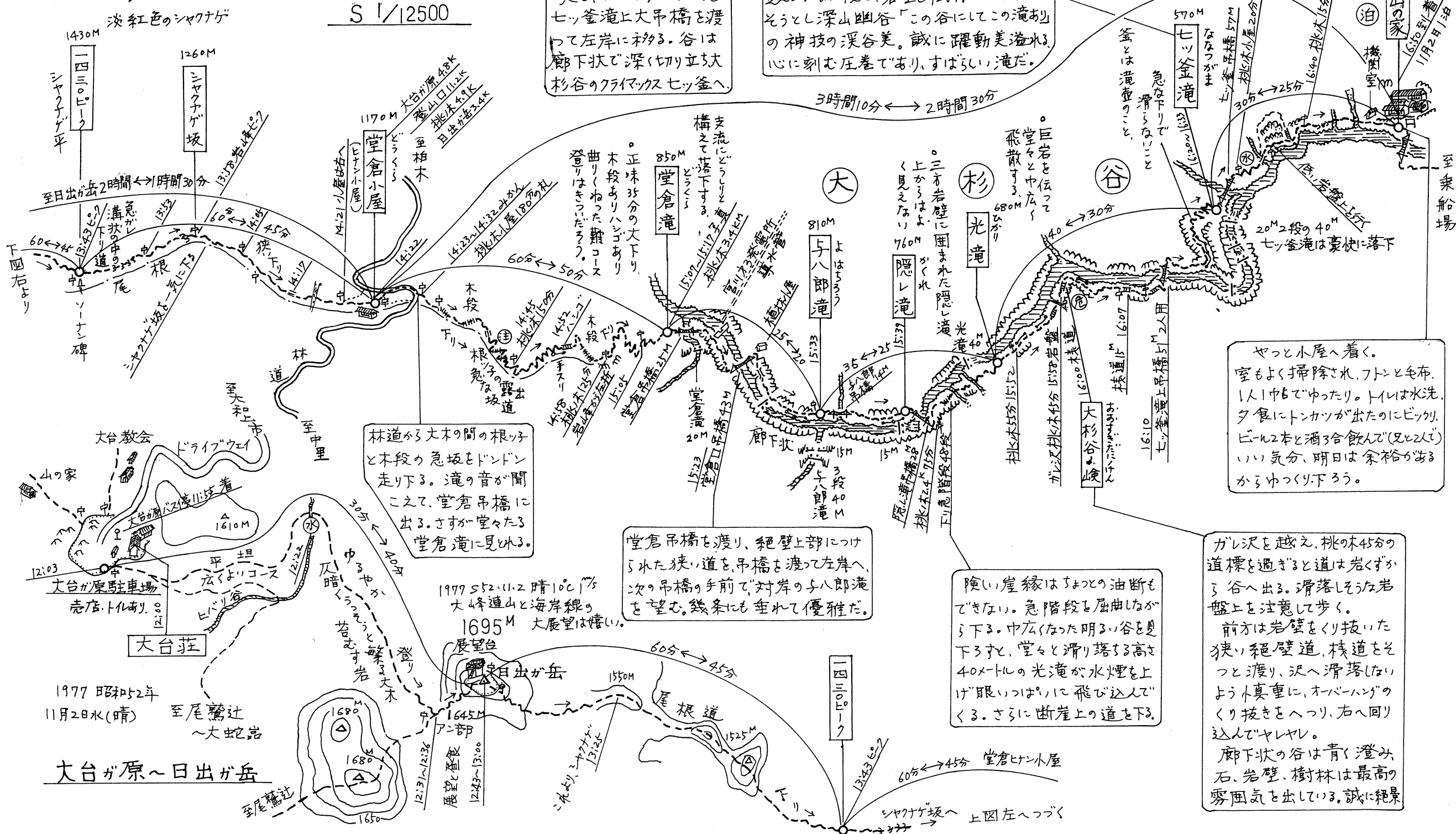
2/3

185

大きく曲流する本流を
セツ釜滝上大吊橋を渡
って左岸に移る。谷は
廊下状で深く切り立ち大
杉谷のクライマックスセツ釜へ。

本コース中の名瀑セツ釜は七段の滝だが
見えるのは三段で、岩壁と樹林に囲まれ、う
そうし深山幽谷「この谷にしてこの滝あり
の神技の溪谷美。誠に躍動美溢れ、
心に刻む圧巻であり、すばらしい滝だ。

3時間10分 ← 2時間30分



大台荘前を12時に出て、
すて12時40分40分の下り、
道標を見てポイントとする。

約480M
桃ノ木山の家
11月2日泊

やっと小屋へ着く。
室もよく掃除され、フンと毛布。
1人1巾着でゆったり。トイレは水洗。
夕食にトンカツが出たのにビックリ。
ビール2本と酒3合飲んで(足と2人)
いい気分、明日は余裕がある
からゆっくり下ろう。

ガレ沢を越え、桃の木45分の
道標を過ぎると道は岩くずか
ら谷へ出る。滑落しそうな岩
盤上を注意して歩く。
前方は岩壁をくり抜いた
狭い絶壁道、棧道をそ
つと渡り、沢へ滑落しない
よう慎重に、オーバーハングの
くり抜きをへつり、右へ回り
込んでヤレヤレ。
廊下状の谷は青く澄み、
石、岩壁、樹林は最高の
雰囲気を出している。誠に絶景

険しい崖縁はちょっとした油断も
できない。急階段も屈曲しながら
下る。中々くつろいだり、谷を見
下ると、堂々と滑り落ちる高さ
40メートルの光滝が水煙を上げ
眼についたら、飛び込んでく
る。さらに断崖上の道を下る。

堂倉吊橋を渡り、絶壁上部につけ
られた狭い道を、吊橋を渡って左岸へ。
次の吊橋の手前で、対岸の八郎滝
を望む。幾条にも垂れて優雅だ。

林道から大木の間の根っ
と木段の急坂もドンドン
走り下る。滝の音が聞
こえて、堂倉吊橋に
出る。さすが堂々たる
堂倉滝に見入る。

1977 昭和52年
11月2日水(晴)
至尾鷲辻
～大蛇岩
大台ガ原～日出ガ岳